

# [ 第二部 前期基本計画 ]

基本構想で描かれた目標を実現するための基本的施策を総合的・体系的に明示しています。

前期5年間、後期5年間で計画します。





# 1章 前期基本計画の目的と役割

## 1. 前期基本計画の目的

前期基本計画は、基本構想で掲げた都市像「てだこの都市・浦添」<sup>まち</sup>と2020（平成32）年度のまちづくりの目標、

～ 太陽とみどりにあふれた  
国際性ゆたかな文化都市 ～

の実現を目的としています。

## 2. 前期基本計画の役割と期間

基本計画は、基本構想と実施計画の中間に位置する計画として、取り組むべき施策を明確にしており、変動する社会情勢や財政状況などを踏まえて計画する実施計画の基本方向を示しています。

また、市民、自治会、NPO、企業等の活動の指針として、さらに国や県に対する各種支援などの要望を提示する役割を併せもっています。

前期基本計画の期間は、2011（平成23）年度から2015（平成27）年度までの5年間とします。

計画の期間

年度 (西暦)	平成 23 (2011)	平成 24 (2012)	平成 25 (2013)	平成 26 (2014)	平成 27 (2015)	平成 28 (2016)	平成 29 (2017)	平成 30 (2018)	平成 31 (2019)	平成 32 (2020)
基本構想	第四次浦添市総合計画・基本構想									
基本計画	前期基本計画					後期基本計画				

### 3. 前期基本計画の構成内容

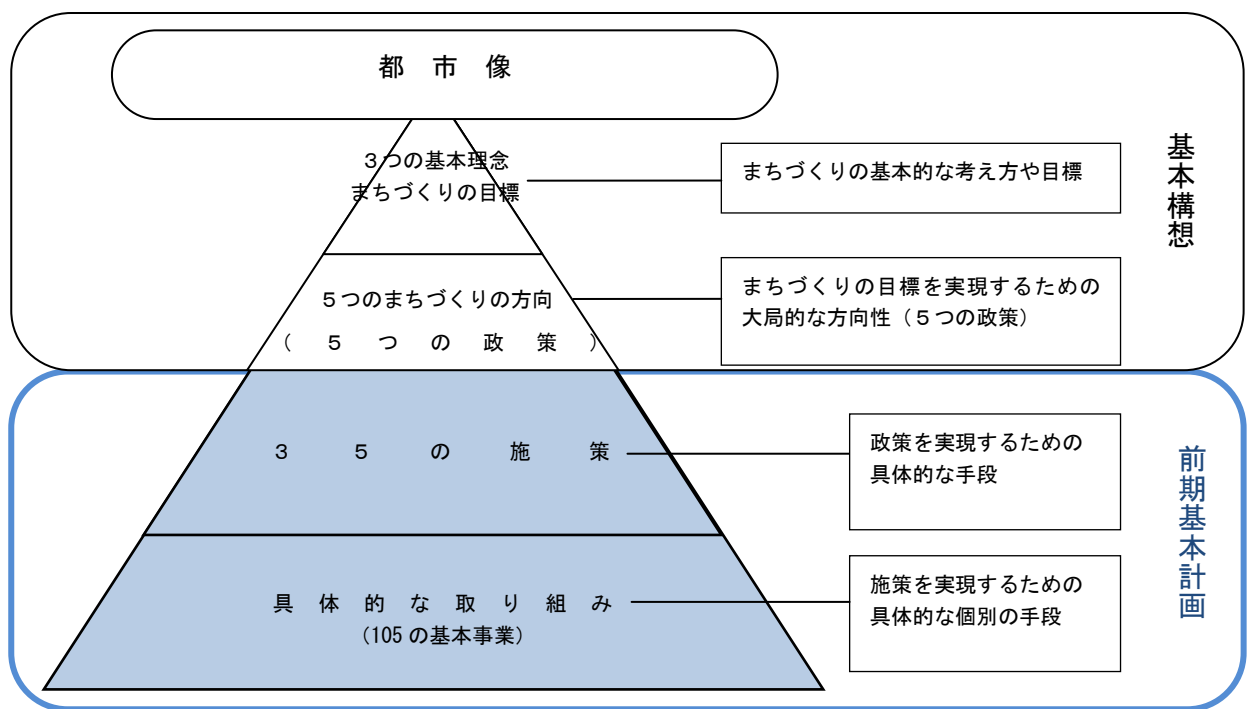
前期基本計画は、全体計画と部門別計画から構成され、それぞれの内容は以下の通りです。

基本計画	全体計画	人口フレーム及び土地利用計画、リーディングプラン	<ul style="list-style-type: none"> <li>部門別計画を進める上で基礎となる土地の利用と人口の基本的な考え方を示しています。</li> <li>部門別計画の施策を横断的に推進する戦略的なリーディングプランの内容を示しています。</li> </ul>
	部門別計画	5つの政策と35の施策	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本構想で示したまちづくりの目標を実現するための施策を部門ごとに体系化して示しています。</li> </ul>

前期基本計画  
全体計画

### 4. 前期基本計画の政策体系

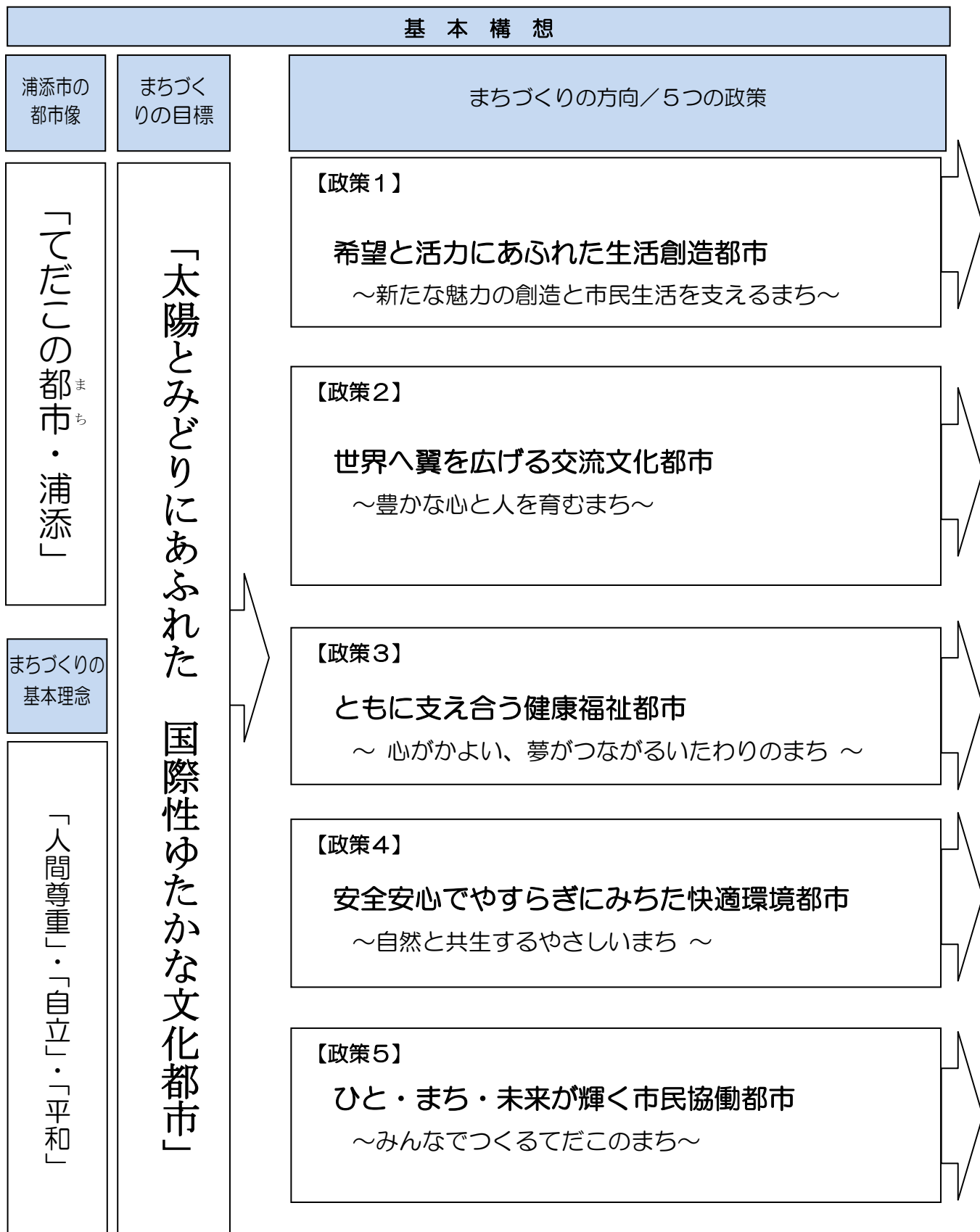
前期基本計画では、基本構想で掲げる浦添のめざす姿や、まちづくりの目標を具体化する施策を体系化し、市民にとってわかりやすく示せるよう、「政策－施策」の2層の政策体系としました。





## 2章 政策・施策の体系

前期基本計画では、第四次浦添市総合計画・基本構想に掲げられた基本理念、都市像、まちづくりの目標の実現に向けて、次のような政策・施策の体系を構築します。





## 前期基本計画

### 35の施策

### 7つのリーディングプラン

いきいき自己 実現プラン	支え合い・ 安心プラン	子育て健や かプラン	浦添もの づくりプラン	ウラオソイ 廻廊プラン	カルチャー 発信プラン	マリントピア 浪漫プラン
-----------------	----------------	---------------	----------------	----------------	----------------	-----------------

施策 1-1	暮らしと交流を支え、活力ある個性豊かな産業の振興
施策 1-2	都市環境を活かした魅力ある生産業の振興
施策 1-3	働きやすい労働環境の確保
施策 1-4	西海岸の環境を活かした交流拠点の形成
施策 1-5	魅力ある新たな都市空間の創造
施策 1-6	安全・快適で利便性の高い道路・交通体系の整備
施策 1-7	快適な市民生活を支える上下水道の整備

●			●	●	●	●
			●			●
●	●	●	●			
			●			●
			●		●	●
	●				●	
				●		

施策 2-1	一人ひとりの個性を伸ばす就学前教育の充実
施策 2-2	生きる力をはぐくむ学校教育等の充実
施策 2-3	地域で見守る青少年の健全育成
施策 2-4	学習の成果が活かされる市民協働のまちづくり
施策 2-5	いつでも、どこでも、だれでも楽しめる生涯スポーツの推進
施策 2-6	誇りと愛着の持てる市民文化の創造
施策 2-7	歴史と文化の薫るまちづくり
施策 2-8	国際交流を基調とした平和なまちづくり

		●				
●		●	●			
●		●				
●	●	●				
●				●	●	●
●				●		
●				●		

施策 3-1	ゆいの心と笑顔でつなげる地域福祉の推進
施策 3-2	生涯元気に暮らせる健康づくりの推進
施策 3-3	“子どもを主役に”のまちづくりの推進
施策 3-4	高齢者が心豊かでいきいきと暮らせる健康長寿社会の形成
施策 3-5	障がいのある人も地域で自立し、ともに生きる地域社会づくりの推進
施策 3-6	安心な生活を支える公的サービスの確保

●	●				●	
	●	●				
	●	●				
●	●		●			
	●					

施策 4-1	地域特性をふまえた災害に強いまちづくりの推進
施策 4-2	事故・災害時にも安心できるまちづくりの推進
施策 4-3	安全な日常生活が送れるまちづくりの推進
施策 4-4	花と緑と水を配したまちづくりの推進
施策 4-5	連続した緑地と歴史、文化を活かした景観まちづくりの推進
施策 4-6	環境にやさしいまちづくりの推進
施策 4-7	川の再生と循環型社会の推進

●	●					●
	●	●				
				●	●	●
●			●	●	●	●
●				●		
				●		

施策 5-1	市民協働によるまちづくりの推進
施策 5-2	市民の生活と活動を支える情報共有の推進
施策 5-3	心のふれあうコミュニティ活動の推進
施策 5-4	一人ひとりが輝く男女共同参画社会の実現
施策 5-5	効率的で効果的な行財政運営の推進
施策 5-6	行財政運営の基盤強化
施策 5-7	地方分権と広域連携の推進

●	●	●	●	●	●	●
			●			
●	●		●			
●		●				
					●	●



# 3章 全体計画

## 1. 人口フレーム

本市の人口は、2010（平成22）年で11万1千人程となっており、増加傾向にあるものの、近年の人口の伸びは鈍化しています。

現在、事業を進めている土地区画整理事業の着実な進展を図るとともに、今後、生活環境のさらなる充実・利便性の向上、子育て支援等の拡充など、誰もが住みたい、住み続けたいと感じるまちづくりなどを積極的に取り組むことにより、前期基本計画の最終年度2015（平成27）年における人口を、概ね11万6千人とします。

前期基本計画

全体計画

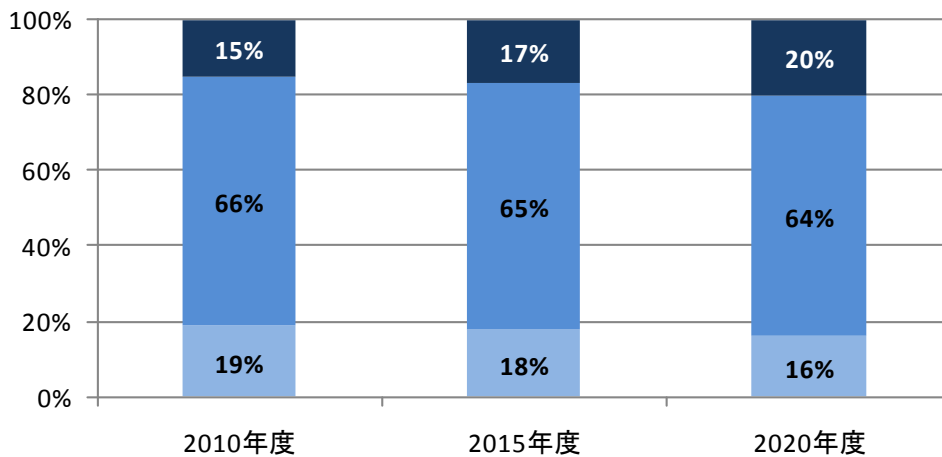
### 参 考

#### ■年齢3区分別人口

	2010(平成22)年度		2015(平成27)年度		2020(平成32)年度	
	人口(人)	割合(%)	人口(人)	割合(%)	人口(人)	割合(%)
総人口	111,000	100%	116,000	100%	120,000	100%
年少人口(15歳未満)	21,100	19%	20,900	18%	19,200	16%
生産年齢人口(15～65歳未満)	73,200	66%	75,400	65%	76,800	64%
老年人口(65歳以上)	16,600	15%	19,700	17%	24,000	20%

#### ■年齢3区分別将来人口

■年少人口(15歳未満) ■生産年齢人口(15～65歳未満) ■老年人口(65歳以上)

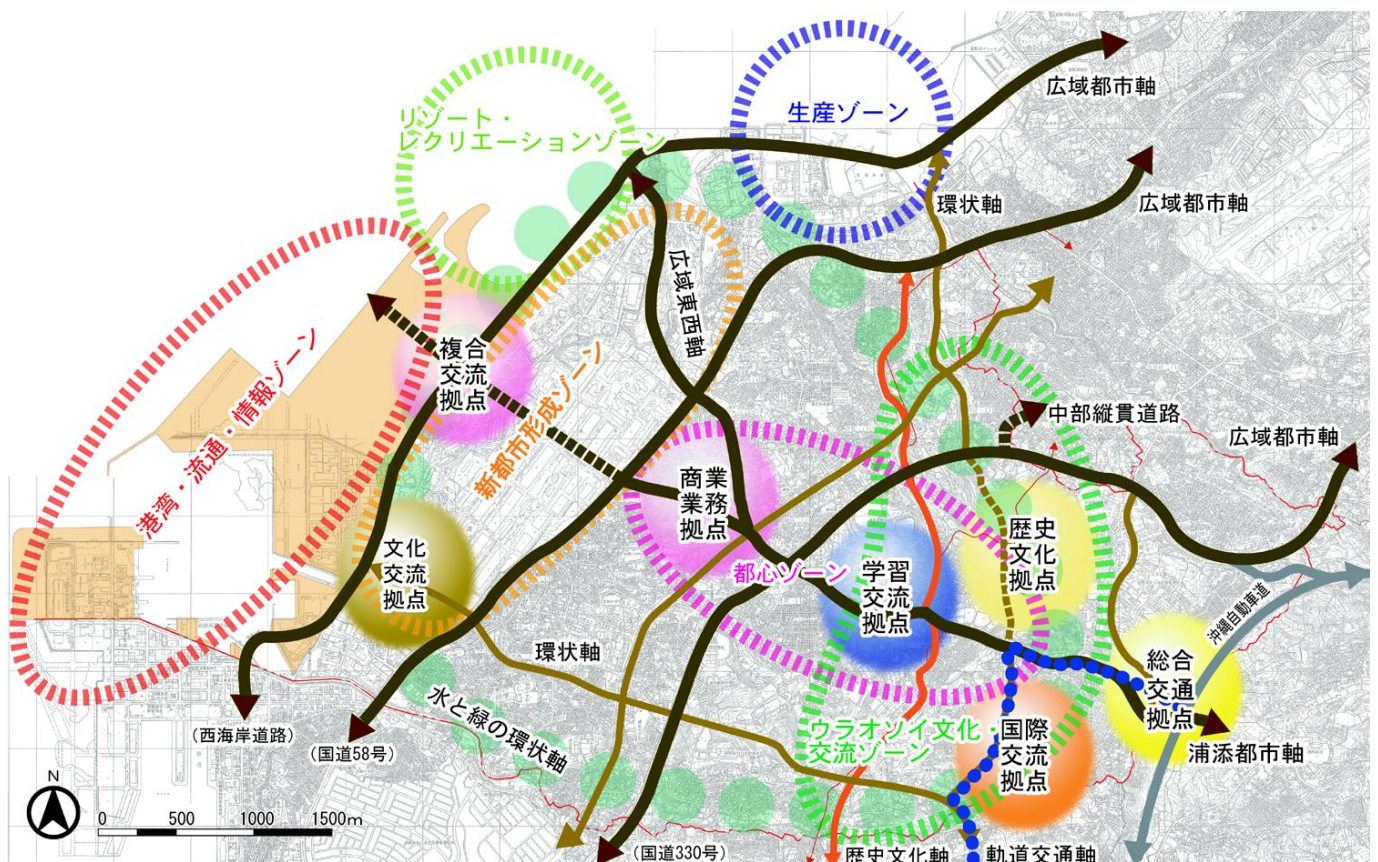




## 2. 土地利用計画

土地利用計画は、市民生活及び生産活動の基盤として、秩序ある土地利用を確立するための計画です。

### 土地利用計画図



## (1) 土地利用ゾーン

### ①都心ゾーン

浦添城跡から国道58号に至る浦添西原線沿いは、文化、スポーツ・レクリエーション、行政などの学習交流拠点や商業・業務拠点、歴史・文化拠点が位置するゾーンです。

このゾーンは、「てだこ都市文化」を発信し、ヒト・モノ・情報が行き交う浦添市の顔として、それぞれの拠点の整備を図るとともに、ゾーンへのアクセスを整備します。

また、本市のシンボルロードの一端を担う浦添西原線は、豊かな緑陰で被われたゆとりある歩道を確保するとともに、それぞれの特性に応じた個性ある沿道景観を創出します。さらに、主要箇所にはポケットパーク等を設けることにより、にぎわい空間の創出や、歩いて楽しい交流空間を形成します。

### ②ウラオイ文化・交流ゾーン

浦添城跡、伊祖城跡、浦添大公園一帯の歴史・文化拠点、沖縄国際センターを中心とした人的交流の拠点である国際交流拠点、及び運動公園やカルチャーパークが立地する学習交流拠点が位置するゾーンです。

このゾーンを浦添市の過去から現在に至る国内外交流をはじめ、さまざまな市民活動が展開する交流空間として整備します。そのためには、浦添グスクの復元などによる歴史的環境を創出するとともに、遊歩道を含めたアクセスを整備します。また、水と緑の環状軸と一体となった豊かな緑地の保全・育成を図ります。

### ③生産ゾーン

港川から牧港の臨海部において、工場が集積する地域と牧港漁港や車海老養殖場、海ぶどう養殖場が位置するゾーンです。

工業と水産業の双方の調和ある発展が図られるよう、生産基盤の拡充を図るとともに、工場用地内の環境改善と市民に親しまれやすい水産業施設の整備、さらには港川小公園から陸運事務所に至る斜面緑地の保全・育成を図り、水と緑の環状軸を補強します。

### ④リゾート・レクリエーションゾーン

那覇港港湾計画において、浦添ふ頭コースタルリゾート地区として位置づけられ、沖縄県の国際観光交流拠点の形成を目指した海域ゾーンです。

豊かな自然海域環境を保全しつつ、マリナーや海洋緑地等の多様な海洋レクリエーション施設を整備するとともに、ホテル、ショッピングモール等の観光交流施設を併せて配置し、市民はもとより観光立県沖縄の一翼を担う魅力あるアーバンリゾート空間の形成を図ります。

### ⑤港湾・流通・情報ゾーン

那覇港港湾計画において、浦添ふ頭地区と位置づけられているゾーンです。

那覇港港湾整備計画のもとに浦添ふ頭の拡充を図り、国際航路ネットワークの形成により国際流通港湾として整備します。港湾と流通が一体となった機能を整備するとともに、港湾・流通基盤の整備をはじめ、各種産業の支援機能など多様な情報サービス関連企業の誘致・育成に努めます。

### ⑥新都市形成ゾーン

牧港補給地区、文化交流拠点と複合交流拠点を含むゾーンです。

牧港補給地区の返還を促進し、西海岸埋立区域等と連携した本市のまちづくりを牽引する地域として、隣接する海や国立劇場おきなわ等を活かした観光交流産業等の集積、都市的利便性を活かした快適な居住空間の形成、本市の顔にふさわしいシンボルロードの形成など、新たな都市形成を図ります。また、地域内やその周辺に残る歴史・文化資源及び自然環境については、保全・復元・再生・創出等を図り、時間とともに価値が高まるまちづくりの推進や水と緑の環状軸の形成に努めます。



## (2) 主要都市機能の配置

### ①学習交流拠点

市役所をはじめ、図書館、美術館、てだこホール等が立地するカルチャーパークと、市民体育館や市民球場等を備えた運動公園は、行政・文化・スポーツ機能が集積した本市の拠点です。

各種行政サービスや文化活動、スポーツ・レクリエーション活動など、快適で利便性の高い学習交流環境を整備します。

### ②商業・業務拠点

浦添都市軸と国道58号で構成される商業・業務機能が集積した拠点です。

ロードサイド型商業施設と近隣商業施設が立地し、ショッピングとビジネスなどが共存する複合型の都市形成を促進します。

### ③歴史・文化拠点

浦添大公園、浦添城跡、伊祖公園の一角は、浦添市の歴史と文化を象徴する機能を有した拠点です。

浦添城跡と伊祖城跡などの史跡と緑地空間を活かし、琉球のあけぼのともいえる歴代の浦添王統を学び、語る場として整備・活用します。

### ④国際交流拠点

沖縄国際センターを中心にした市民と国外研修生との交流の拠点です。

各国文化の総理解と人的交流が日常的に、気軽に展開されるゆとりのある空間を整備します。

### ⑤文化交流拠点

国立劇場おきなわや浦添市産業振興センター・結の街の文化交流・発信機能と産業機能を有した拠点です。

沖縄県の伝統芸能の継承・発展に資する広域的な文化施設と浦添市民の交流活動拠点としての活用を進めます。

### ⑥総合交通拠点

モノレール第四駅と沖縄自動車道との交通結節の機能を有する拠点です。

沖縄都市モノレールと沖縄自動車道を結ぶ交通結節拠点を形成するとともに、交通の利便性を支えるサービス関連施設等の整った総合的な交通拠点を形成します。

### ⑦複合交流拠点

西海岸道路と浦添都市軸が交差する周辺のポテンシャルを活かした、新たな機能を有する拠点です。

将来の牧港補給地区跡地利用計画を先導する商業・業務の集積を図り、本市の産業・経済活動の拠点の形成に努めます。

## (3) 都市の軸

### 1) 浦添都市軸

本市の東西を横断する県道浦添西原線<sup>※1</sup>から浦添ふ頭地先に至る浦添都市軸は、浦添市の顔づくりの骨格となる都市軸です。

浦添都市軸には、東からウラオソイ文化・交流ゾーン、都心ゾーン、新都市形成ゾーン、リゾート・レクリエーションゾーン、港湾・流通・情報ゾーンなどの各ゾーンが展開しています。これらのゾーンを連携し、ゾーンごとにさまざまな表情を演出する、本市の顔となるシンボルロードとして整備します。

### 2) 交通の軸

#### ①広域都市軸

市域を南北に縦断する国道58号、国道330号、中部縦貫道路、沖縄西海岸道路、市域を東西に横断する県道浦添西原線などの広域幹線道路で構成します。

産業や生活活動の広域化に対応するとともに、都市ゾーンをはじめ、港湾・流通・情報ゾーン、リゾート・レクリエーションゾーンなどの各ゾーンにおける都市活動を支援し、さらに中南部都市圏の市街地を支える軸線として整備を促進します。

#### ②環状軸

沢岬石嶺線、国際センター線、(仮称)国際センター線延伸、県道153号線バイパス及び国道58号宜野湾バイパスの環状道路で構成されます。


環状軸は、広域都市軸から市域内へのアクセス機能及び都心ゾーンへ集中する交通の集散機能を有しており、これらの整備を進めることで市域内の道路網の連結を強化し、市民の利便性の向上を図ります。

#### ③軌道交通軸

沖縄都市モノレールの延長路線は、那覇空港から首里までの既存路線を経て、沖縄国際センター、浦添城跡、総合交通拠点の主要拠点などを結ぶ新たな広域公共交通の軸であり、沢岬石嶺線の一部、国際センター線、県道浦添西原線の一部で構成します。

浦添グスク観光や浦添中心部と連携した浦添都市軸の形成、国際交流や沖縄の文化が感じられる緑の街道を形成します。さらに、市民や観光客等の交通利便性の向上や新モノレール駅を中心としたまちづくりの推進を通して、地域の活性化に寄与する軸線として整備を進めます。

※1 県道浦添西原線：西原入口から国道58号屋富祖入口まで。旧県道38号線。



### 3) 歴史文化軸

県道153号線は、ウラオソイ文化・交流ゾーンから那覇市首里に至る広域的な歴史・文化の道です。

市民の生活軸としての役割を担うとともに、三王統から尚王統へと琉球王朝の歴史の道をたどる道でもあり、「琉球歴史廻廊」としての活用を基本に、歴史文化の交流を通して浦添市の活性化への寄与に努めます。

### 4) 水と緑の環状軸

本市を流れる小湾川、牧港川、安謝川、宇地泊川（比屋良川）の河川や、浦添大公園を中心に伸びる浦添丘陵の緑地、市域南部の丘陵の緑地、小湾川下流から港川に至る臨海部の緑地や海岸線など、浦添市を取り囲む環状帯で構成されます。

本市の歴史・文化を育み、市民の生活を優しく包み込むクサティ森を保全・育成するとともに、公園、河川、学校、道路等の公共施設や海岸線の緑化など、緑の保全・創出及び水辺空間と一体となった安らぎと潤いのある空間を創出するなど、水と緑のネットワークの形成に努めます。

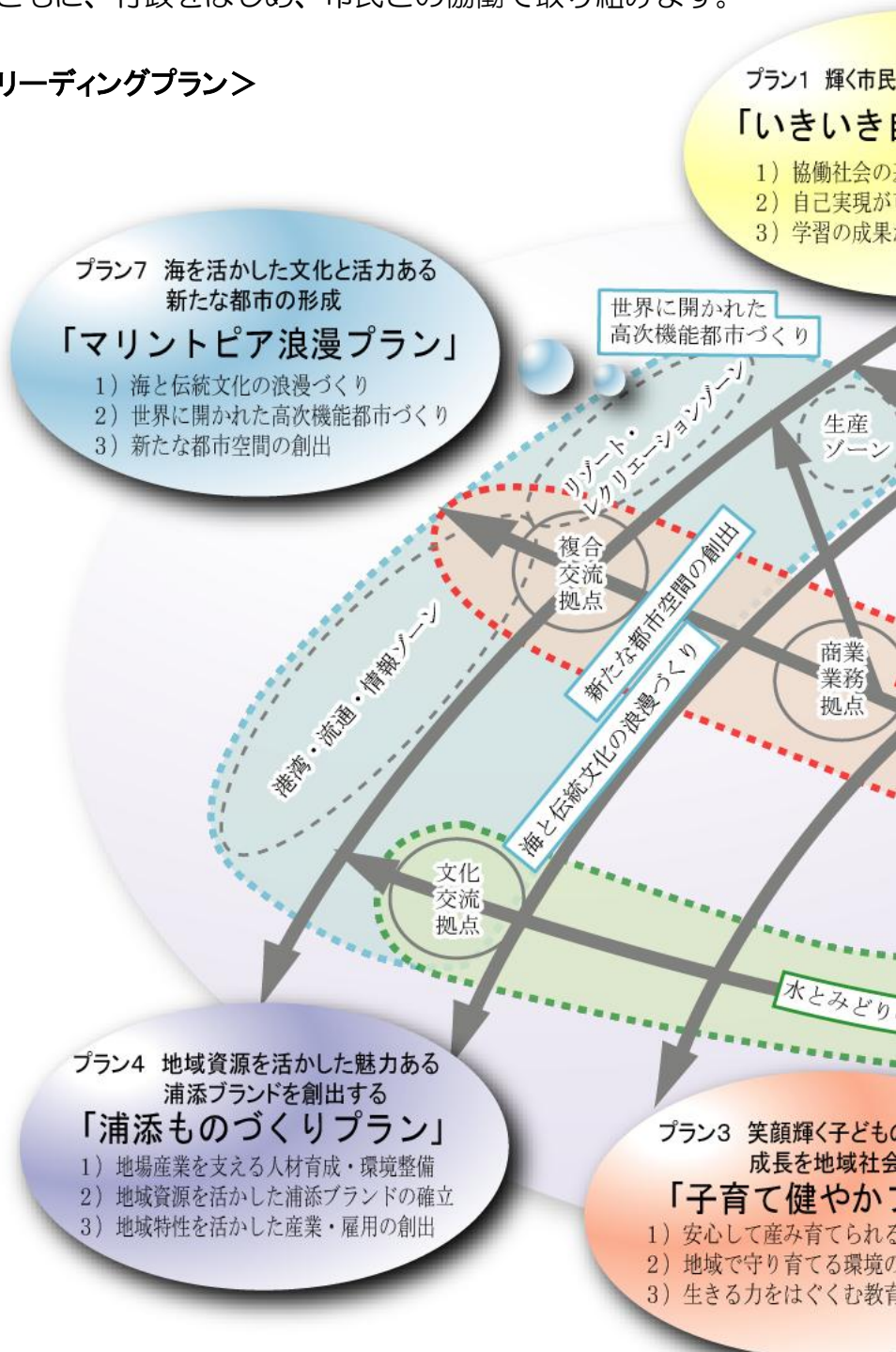
### 3. 浦添のまちづくりリーディングプラン

#### ＜リーディングプランの位置づけと役割＞

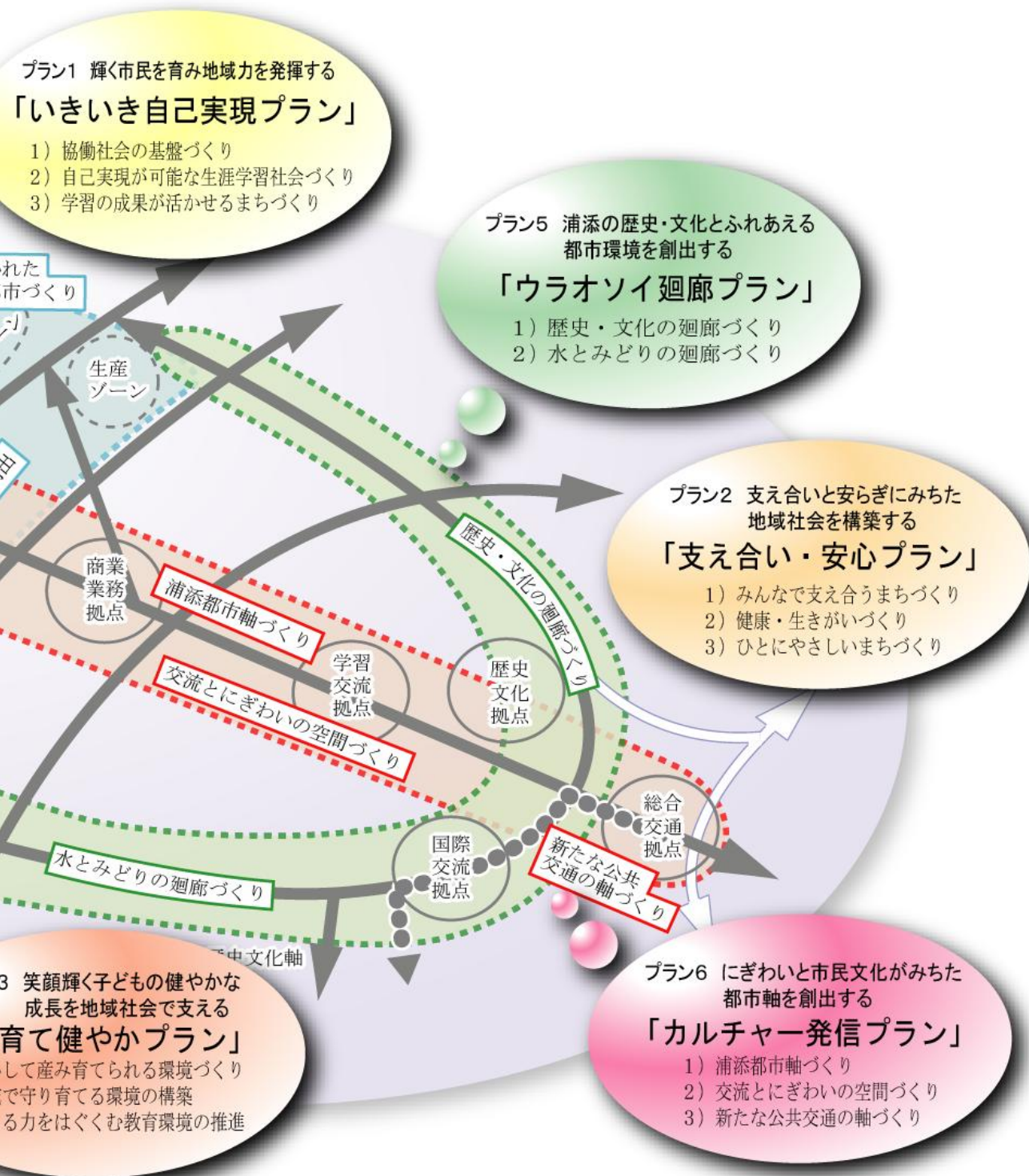
リーディングプランは、「地域力」を高める「ひとづくり・ものづくり・まちづくり」を基調とした第四次浦添市総合計画のまちづくりの目標を実現するための戦略的なプランとして位置づけます。

「リーディングプラン」の推進にあたっては、各部門別計画の基本施策を横断的に関連づけて相乗効果を発揮させるとともに、行政をはじめ、市民との協働で取り組みます。

#### ＜地域力を高めるための7つのリーディングプラン＞









## プラン1

# いきいき自己実現プラン

まちづくりの主角は市民です。その市民が太陽のように光り輝く存在であるためには、生涯において学び、活動し、さらに市民自ら積極的に身近な地域の課題解決等に取り組む「地域力」を発揮していくことが大切です。

「いきいき自己実現プラン」では、まちづくり生涯学習の振興や地域コミュニティ活動等を通して心豊かな市民を育むとともに、学んだことが地域社会で発揮できる、市民と行政との協働によるまちづくりを進めます。

### 1) 協働社会の基盤づくり

生活の質的豊かさを感じさせる“いきいきとした市民の姿”は、心の豊かさが重視される成熟社会の礎となります。市民が生活のなかでさまざまな学習や活動ができる体制を充実させるとともに、まちづくりの主体である市民（自治会、NPO、企業等）と行政の協働による自立的な都市を形成します。

### 2) 自己実現が可能な生涯学習社会づくり

新たな知識・技能などの習得や、豊かな生き方を求めた学習など、多様化する学習ニーズに対応した学習機会と学習内容を充実させ、自己実現ができる生涯学習社会を構築します。

### 3) 学習の成果が活かせるまちづくり

市民が自らの地域の課題やニーズを認識し、地域課題の解決や地域としての価値を創造していく「地域力」が、浦添の地域個性をつくり、市民文化を一層豊かにします。学習の成果をまちづくりに活かせる社会、また多様な学習を通してまちづくりにかわれる社会を構築します。

#### 《「いきいき自己実現プラン」を推進するための主な関連施策》

- ・ 政策1 生活創造都市 施策 1-1 暮らしと交流を支え、活力ある個性豊かな産業の振興
- ・ 政策2 交流文化都市 施策 2-2 生きる力をはぐくむ学校教育等の充実  
施策 2-3 地域で見守る青少年の健全育成  
施策 2-4 学習の成果が活かされる市民協働のまちづくり  
施策 2-5 いつでも、どこでも、だれでも楽しめる生涯スポーツの推進
- ・ 政策3 健康福祉都市 施策 3-1 ゆいの心と笑顔でつなげる地域福祉の推進  
施策 3-4 高齢者が心豊かでいきいきと暮らせる健康長寿社会の形成
- ・ 政策4 快適環境都市 施策 4-5 連続した緑地と歴史、文化を活かした景観まちづくりの推進  
施策 4-6 環境にやさしいまちづくりの推進
- ・ 政策5 市民協働都市 施策 5-1 市民協働によるまちづくりの推進  
施策 5-3 心のふれあうコミュニティ活動の推進  
施策 5-4 一人ひとりが輝く男女共同参画社会の実現

## プラン2

# 支え合い・安心プラン

市民の誰もが住み慣れた地域でいきいきと健康で暮らし続けるためには、地域社会を基盤とした「助け合い・支え合い」の仕組みづくりをさらに拡充し、地域による福祉力を高めていくことが重要です。

「支え合い・安心プラン」では、障がい者や高齢者をはじめとするすべての人が、地域でのお互いの支え合いの中で、自立し生きがいをもって安心して暮らせるための支援と地域社会を創出するとともに、ユニバーサルデザインを基調とした、人にやさしいまちづくりを進めます。

### 1) みんなで支え合うまちづくり

すべての市民が住みよいまちであるために、人と人とのふれあいや、人や地域とのつながりを大切に、地域の中でともに支え合い、地域特性を活かした地域福祉のまちづくりを進めます。

### 2) 健康・生きがいづくり

市民一人ひとりが心身ともに健康で充実した人生を送ることは大切なことです。市民が生涯にわたって自ら健康管理や生きがいづくりを行うことで、ともに健康と長寿を喜び、いきいきとした生活をおくる社会を形成します。

### 3) ひとにやさしいまちづくり

バリアフリー化の推進とユニバーサルデザインを基調としたまちづくりを進め、誰もが等しく、自由に社会参加、交流できる社会を実現します。

#### 《「支え合い・安心プラン」を推進するための主な関連施策》

- |      |        |        |                                 |
|------|--------|--------|---------------------------------|
| ・政策1 | 生活創造都市 | 施策 1-3 | 働きやすい労働環境の確保                    |
|      |        | 施策 1-6 | 安全・快適で利便性の高い道路・交通体系の整備          |
| ・政策2 | 交流文化都市 | 施策 2-4 | 学習の成果が活かされる市民協働のまちづくり           |
|      |        | 施策 2-5 | いつでも、どこでも、だれでも楽しめる生涯スポーツの推進     |
| ・政策3 | 健康福祉都市 | 施策 3-1 | ゆいの心と笑顔でつなげる地域福祉の推進             |
|      |        | 施策 3-2 | 生涯元気に暮らせる健康づくりの推進               |
|      |        | 施策 3-4 | 高齢者が心豊かでいきいきと暮らせる健康長寿社会の形成      |
|      |        | 施策 3-5 | 障がいのある人も地域で自立し、ともに生きる地域社会づくりの推進 |
| ・政策4 | 快適環境都市 | 施策 4-1 | 地域特性をふまえた災害に強いまちづくりの推進          |
|      |        | 施策 4-3 | 安全な日常生活が送れるまちづくりの推進             |
| ・政策5 | 市民協働都市 | 施策 5-1 | 市民協働によるまちづくりの推進                 |
|      |        | 施策 5-3 | 心のふれあうコミュニティ活動の推進               |

### プラン3

## 子育て健やかプラン

子どもは家庭や地域、浦添にとって希望であり、未来のまちづくりを担う力です。浦添が将来にわたり持続的に発展し続けるためには、子育ての楽しさや子育ての喜びを、地域とともに実感できるよう、子どもの成長を家庭・地域・学校などが連携しながら、地域社会全体で守り育てていくことが重要です。

「子育て健やかプラン」では、未来を担う子どもが個として自立し、創造性豊かな大人となるよう、子育て支援や学校教育の充実に取り組みます。

#### 1) 安心して産み育てられる環境づくり

安心して出産し、子育ての楽しさや子育ての喜びが実感できるよう、子育て支援や児童健全育成など、地域全体で子育ての環境整備に取り組み、次代を担う子どもが主役となる環境づくりを進めます。

#### 2) 地域で守り育てる環境の構築

未来拓く子どもたちのたくましいエネルギーが、浦添のまちづくりの原動力となります。地域の教育力を活かした学校運営をはじめ、地域住民との連携や多様な交流を通して、子どもたちを地域社会全体で守り育てていく社会を構築します。

#### 3) 生きる力をはぐくむ教育環境の推進

さまざまな問題に積極的に対応し解決する力は、変化の激しいこれからの社会を生きるために必要です。確かな学力、豊かな心、健やかな体をバランスよく育て、子どもたちの生きる力をはぐくむ教育環境を充実します。

#### 《「子育て健やかプラン」を推進するための主な関連施策》

- ・政策1 生活創造都市 施策 1-3 働きやすい労働環境の確保
- ・政策2 交流文化都市 施策 2-1 一人ひとりの個性を伸ばす就学前教育の充実  
施策 2-2 生きる力をはぐくむ学校教育等の充実  
施策 2-3 地域で見守る青少年の健全育成  
施策 2-4 学習の成果が活かされる市民協働のまちづくり
- ・政策3 健康福祉都市 施策 3-2 生涯元気に暮らせる健康づくりの推進  
施策 3-3 “子どもを主役に”のまちづくりの推進
- ・政策4 快適環境都市 施策 4-3 安全な日常生活が送れるまちづくりの推進
- ・政策5 市民協働都市 施策 5-1 市民協働によるまちづくりの推進  
施策 5-4 一人ひとりが輝く男女共同参画社会の実現

## プラン4

# 浦添ものづくりプラン

世界的に経済・産業面でのグローバル化やボーダレス化が進むなか、本市が活力ある都市としてさらに飛躍するためには、消費だけでなく、「もの（「物」や「者」）づくり」の風土を育み、新たな価値やサービス等を創出するものづくり産業を発展させ、観光等の産業振興や雇用促進に繋げていくことが重要です。

「浦添ものづくりプラン」では、地場産業を支える人材育成や活動支援を図るとともに、新たな浦添ブランドの確立にむけた取り組みを促進します。また、地域特性等を活かした企業誘致や新規産業の創出など、創造的なものづくりによる産業振興と就労・雇用の促進に取り組みます。

### 1) 地場産業を支える人材育成・環境整備

地場産業は、地域経済を牽引する力となるとともに、魅力ある地域づくりに貢献する役割を担っています。地場産業を支える人材育成や活動を支援し、都市環境を活かした多様な産業を育成します。

### 2) 地域資源を活かした浦添ブランドの確立

地域資源を活かした地場産業の支援や新たな付加価値を創出し、魅力ある浦添ブランドを確立します。

### 3) 地域特性を活かした産業・雇用の創出

地域特性を活かした産業振興、企業誘致等により雇用機会を創出し、未来への希望と活力にあふれ、市民一人ひとりが豊かさを実感できる都市を形成します。

#### 《「浦添ものづくりプラン」を推進するための主な関連施策》

- |      |        |        |                             |
|------|--------|--------|-----------------------------|
| ・政策1 | 生活創造都市 | 施策 1-1 | 暮らしと交流を支え、活力ある個性豊かな産業の振興    |
|      |        | 施策 1-2 | 都市環境を活かした魅力ある生産業の振興         |
|      |        | 施策 1-3 | 働きやすい労働環境の確保                |
|      |        | 施策 1-4 | 西海岸の環境を活かした交流拠点の形成          |
|      |        | 施策 1-5 | 魅力ある新たな都市空間の創造              |
| ・政策2 | 交流文化都市 | 施策 2-2 | 生きる力をはぐくむ学校教育等の充実           |
| ・政策3 | 健康福祉都市 | 施策 3-4 | 高齢者が心豊かでいきいきと暮らせる健康長寿社会の形成  |
| ・政策4 | 快適環境都市 | 施策 4-5 | 連続した緑地と歴史、文化を活かした景観まちづくりの推進 |
| ・政策5 | 市民協働都市 | 施策 5-1 | 市民協働によるまちづくりの推進             |
|      |        | 施策 5-2 | 市民の生活と活動を支える情報共有の推進         |
|      |        | 施策 5-3 | 心のふれあうコミュニティ活動の推進           |

## プラン5

# ウラオソイ廻廊プラン

琉球王統発祥の地としての輝かしい歴史と水とみどりがおりなす風土は、私たちが歴史の世界へ誘い、うるおいのある生活空間を市民にもたらしめています。このような資産を活かし、市民や来訪者が浦添市の歴史・文化と自然にふれあえ、個性と風格を感じることができるまちを創造していくことが求められています。

「ウラオソイ廻廊プラン」では、世界遺産追加登録を目指した浦添グスク等の拠点形成をはじめ、歴史文化の普及啓発活動の推進に取り組み、浦添の歴史文化とふれあえる環境を整備するとともに、水とみどりの保全・活用を進めます。

### 1) 歴史・文化の廻廊づくり

私たちが歴史の世界へと誘い、まちに個性と風格をもたらし、市民の愛着をはぐくむ歴史的・文化的資源を保全・活用します。ウラオソイの魅力を感じる演出を図り、浦添の歴史・文化とふれあえる廻廊を創造します。

### 2) 水とみどりの廻廊づくり

都市空間にめりはりと潤いを与え、市民の健康的な生活環境を支える水とみどりの風景を市民共有の財産として活用します。貴重な自然緑地の保全・整備や親しみやすい水辺環境づくりなど、自然の息吹が感じられる都市環境を創出します。

#### 《「ウラオソイ廻廊プラン」を推進するための主な関連施策》

- |      |        |        |                             |
|------|--------|--------|-----------------------------|
| ・政策1 | 生活創造都市 | 施策 1-1 | 暮らしと交流を支え、活力ある個性豊かな産業の振興    |
|      |        | 施策 1-7 | 快適な市民生活を支える上下水道の整備          |
| ・政策2 | 交流文化都市 | 施策 2-6 | 誇りと愛着の持てる市民文化の創造            |
|      |        | 施策 2-7 | 歴史と文化の薫るまちづくり               |
| ・政策4 | 快適環境都市 | 施策 4-4 | 花と緑と水を配したまちづくりの推進           |
|      |        | 施策 4-5 | 連続した緑地と歴史、文化を活かした景観まちづくりの推進 |
|      |        | 施策 4-6 | 環境にやさしいまちづくりの推進             |
|      |        | 施策 4-7 | 川の再生と循環型社会の推進               |
| ・政策5 | 市民協働都市 | 施策 5-1 | 市民協働によるまちづくりの推進             |





## プラン7

# マリントピア浪漫プラン

西海岸地区と牧港補給地区は、浦添市の新たなまちづくりを牽引する、大きな可能性を秘めた地です。

「マリントピア浪漫プラン」では、わが国の南の玄関としての沖縄県の位置づけをふまえ、本市はもとより、沖縄県の自立発展の一翼を担う港湾機能の整備に努めるとともに、自然と共生した優れた海浜リゾート空間として、市民をはじめ来訪者も自然や伝統・文化とふれあえる環境づくりを進めます。また、都市機能用地等への企業誘致や段階的なまちづくり計画等による新たな産業拠点の形成に取り組みます。

### 1) 海と伝統文化の浪漫づくり

海と伝統文化の浪漫を感じさせる浦添市の大きな魅力づくりを進めます。牧港補給地区跡地利用計画と一体となって、良好な自然環境の保全・活用を図り、市民はもとより、来訪者の憩いの場を整備します。

### 2) 世界に開かれた高次機能都市づくり

西海岸地区における新たな都市形成を図ります。国際物流関連産業の集積する国際流通港湾機能の充実と新たな産業拠点を形成します。

### 3) 新たな都市空間の創出

開発のポテンシャルの高い牧港補給地区の早期返還に取り組むとともに、西海岸埋立区域等と連携した跡地利用計画を策定し、これからの浦添市を牽引していく新たな都市空間づくりを進めます。

#### 《「マリントピア浪漫プラン」を推進するための主な関連施策》

- |              |              |                             |
|--------------|--------------|-----------------------------|
| ・ 政策1 生活創造都市 | 施策 1-1       | 暮らしと交流を支え、活力ある個性豊かな産業の振興    |
|              | 施策 1-2       | 都市環境を活かした魅力ある生産業の振興         |
|              | 施策 1-4       | 西海岸の環境を活かした交流拠点の形成          |
|              | 施策 1-5       | 魅力ある新たな都市空間の創造              |
|              | ・ 政策2 交流文化都市 | 施策 2-6                      |
| ・ 政策4 快適環境都市 | 施策 4-4       | 花と緑と水を配したまちづくりの推進           |
|              | 施策 4-5       | 連続した緑地と歴史、文化を活かした景観まちづくりの推進 |
| ・ 政策5 市民協働都市 | 施策 5-1       | 市民協働によるまちづくりの推進             |
|              | 施策 5-7       | 地方分権と広域連携の推進                |